



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード  
 コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡田薫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 原昌史  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 0745-57-0681

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,503	△4.9	190	△49.5	245	△40.5	125	△57.1
2020年3月期第1四半期	4,737	△34.3	376	△59.5	412	△57.0	292	△55.4

(注)包括利益 2021年3月期第1四半期 193百万円 (△38.2%) 2020年3月期第1四半期 312百万円 (△50.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	8.34	—
2020年3月期第1四半期	19.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	41,831	29,096	69.6
2020年3月期	42,208	29,325	69.5

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 29,096百万円 2020年3月期 29,325百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	18.00	—	28.00	46.00
2021年3月期	—				
2021年3月期(予想)		15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 18円00銭 記念配当 10円00銭 (木津川工場竣工記念)

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	△24.3	950	△66.0	1,000	△64.8	720	△62.5	47.84
通期	23,000	△27.4	1,950	△47.1	2,000	△47.0	1,420	△39.6	94.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	15,394,379 株	2020年3月期	15,394,379 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	344,601 株	2020年3月期	344,601 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	15,049,778 株	2020年3月期1Q	15,043,571 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大における、外出自粛及び休業要請等の影響により、経済活動が停滞し、景況感は急速かつ大幅に悪化しました。また、日本政府による緊急事態宣言解除後においても、収束時期も見えないまま第2波の懸念等も払拭できないことから、個人消費活動も大きく縮小し厳しいものとなっており、景気・経済の先行きは一段と不透明な状況で推移いたしました。

米中貿易摩擦の長期化や半導体市場悪化の影響及び地政学的リスク等もあり、世界経済への先行き不透明感から製造業の設備投資は減速し低調に推移しております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、昨年に引き続き「時流に乗って躍進」をスローガンに、新年度をスタートしました。生産におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止を優先し、感染防止対策に基づいた生産体制を確保いたしました。客先への訪問を伴う工事やサポートを延期するなど、生産活動は制限され売上高は低調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,503百万円(前年同期比4.9%減)となり、利益面では営業利益は190百万円(前年同期比49.5%減)、経常利益245百万円(前年同期比40.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は125百万円(前年同期比57.1%減)となりました。

また、受注につきましては、景気の見通しの変化のなか、厳しい環境ではありますが、遠隔会議システムなどの利用により、積極的な受注活動の継続に努めた結果、電子部材関連市場の成膜装置を中心として堅調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における受注高は6,590百万円(前年同期比29.3%増)、受注残高は27,922百万円(前期末比8.1%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (塗工機関連機器)

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は3,151百万円(前年同期比13.0%減)、セグメント利益は265百万円(前年同期比39.7%減)となりました。

受注残高につきましては、13,117百万円(前期末比14.1%減)となりました。

#### (化工機関連機器)

当セグメントは、成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は1,073百万円(前年同期比36.2%増)、セグメント利益は186百万円(前年同期比41.7%増)となりました。

受注残高につきましては、14,168百万円(前期末比42.0%増)となりました。

#### (その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は277百万円(前年同期比14.5%減)、セグメント損失は16百万円(前年同期はセグメント利益41百万円)となりました。

受注残高につきましては、636百万円(前期末比10.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ341百万円減少し、31,417百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,864百万円、たな卸資産が799百万円がそれぞれ増加したこと、及び売上債権が1,712百万円、有価証券が償還等により799百万円、未収消費税等が620百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ35百万円減少し、10,413百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が47百万円増加したこと、及び有形固定資産合計が75百万円、無形固定資産合計が6百万円それぞれ減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、11,754百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が200百万円、前受金が864百万円それぞれ増加したこと、及び仕入債務が270百万円、法人税等の支払いにより未払法人税等が837百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ105百万円減少し、979百万円となりました。その主な要因は、長期借入金89百万円、退職給付に係る負債が11百万円それぞれ減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ228百万円減少し、29,096百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を125百万円計上したこと、配当金を421百万円支払ったこと、その他有価証券評価差額金が59百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月19日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とされない場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,544,482	12,408,868
受取手形及び売掛金	7,982,602	6,633,675
電子記録債権	584,676	220,955
有価証券	4,399,975	3,599,993
仕掛品	6,645,639	7,436,496
原材料及び貯蔵品	185,186	193,692
その他	1,464,895	975,464
貸倒引当金	△48,017	△51,283
流動資産合計	31,759,441	31,417,862
固定資産		
有形固定資産	6,924,910	6,849,230
無形固定資産	186,347	179,357
投資その他の資産		
投資有価証券	2,606,141	2,691,438
その他	731,589	693,693
投資その他の資産合計	3,337,730	3,385,132
固定資産合計	10,448,988	10,413,719
資産合計	42,208,430	41,831,582

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,589,063	2,472,919
電子記録債務	3,120,837	2,966,458
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	523,860	482,236
未払法人税等	873,757	36,127
前受金	1,984,083	2,848,557
賞与引当金	223,870	70,030
製品保証引当金	93,046	91,321
資産除去債務	—	7,110
その他	2,389,106	2,580,090
流動負債合計	11,797,624	11,754,850
固定負債		
長期借入金	472,940	383,380
役員退職慰労引当金	41,580	44,155
退職給付に係る負債	480,365	469,018
資産除去債務	22,605	15,573
その他	68,089	67,701
固定負債合計	1,085,580	979,828
負債合計	12,883,205	12,734,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,342,142	1,342,142
利益剰余金	26,293,249	25,997,371
自己株式	△401,116	△401,116
株主資本合計	29,082,097	28,786,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	382,282	441,939
退職給付に係る調整累計額	△139,155	△131,255
その他の包括利益累計額合計	243,127	310,683
純資産合計	29,325,225	29,096,903
負債純資産合計	42,208,430	41,831,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,737,577	4,503,338
売上原価	3,831,330	3,704,336
売上総利益	906,247	799,001
販売費及び一般管理費	529,637	608,906
営業利益	376,609	190,095
営業外収益		
受取利息	447	1,231
受取配当金	30,492	41,031
その他	9,542	20,195
営業外収益合計	40,482	62,458
営業外費用		
支払利息	1,760	2,027
売上割引	1,184	340
固定資産除却損	202	4,629
その他	1,598	122
営業外費用合計	4,746	7,119
経常利益	412,346	245,434
税金等調整前四半期純利益	412,346	245,434
法人税、住民税及び事業税	175,894	93,425
法人税等調整額	△55,969	26,493
法人税等合計	119,924	119,918
四半期純利益	292,421	125,515
親会社株主に帰属する四半期純利益	292,421	125,515



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	292,421	125,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,250	59,656
退職給付に係る調整額	29,024	7,899
その他の包括利益合計	19,774	67,556
四半期包括利益	312,196	193,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,196	193,072
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当第1四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響について、重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年7月20日開催の取締役会において、下記のとおり、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分(以下「処分」といいます。)を行うことについて決議いたしました。

## 1. 処分の概要

(1) 処分期日	2020年8月19日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 7,921株
(3) 処分価額	1株につき1,395円
(4) 処分総額	11,049,795円
(5) 処分先及びその人数 並びに処分株式の数	取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く) 6名 7,921株

## 2. 処分の目的及び理由

当社は、2019年5月20日開催の取締役会において、当社の監査等委員である取締役及び社外取締役を除く取締役(以下「対象取締役」といいます。)に対する中長期的なインセンティブの付与及び株式価値の共有を目的として、当社の対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度(以下「本制度」といいます。)を導入することを決議し、また、2019年6月26日開催の第95回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬として、対象取締役に対して、年額40,000千円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を30年間とすることにつき、ご承認をいただいております。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	2,626,354	△12.7
化工機関連機器	833,929	+44.8
その他	244,052	△1.0
合計	3,704,336	△3.3

(注) 1. 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前期末比(%)
塗工機関連機器	990,394	△77.0	13,117,751	△14.1
化工機関連機器	5,263,919	+741.1	14,168,627	+42.0
その他	336,230	+105.4	636,519	+10.1
合計	6,590,545	+29.3	27,922,898	+8.1

(注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	3,151,915	△13.0
化工機関連機器	1,073,711	+36.2
その他	277,712	△14.5
合計	4,503,338	△4.9

(注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。